



2006年5月1日
号外 5月号
(江東区版)
プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

お問い合わせは
川北直人 白河事務所
〒135-0021 江東区議会新生クラブ
江東区白河3-9-12 田辺ビル102号
TEL. 03-5639-0170
FAX. 03-5639-1050
Email:7010@naoto-k.com
http://naoto-k.com



かわきた なおと
川北 直人
民主党 江東区議会議員

みらい
～さわやかな新しい力を江東区へ～

区政レポート (vol. 14 平成18年5月号)

略歴

- ★前衆議院議員 あずま祥三 元秘書
- ★2003年4月 区議会選挙 初当選
(3,392票 第1位)
- ★民主党東京都第15区総支部副幹事長

議会

- 新生クラブ 政策調査会 会長
- 厚生委員会 委員
- 防災・まちづくり対策特別委員会 委員
- 防災会議 委員

《「挨拶」》

皆様、こんにちは。
区議会では、先の第1回定例会に引き続き、6月14日より第2回定例会が開催されようとしております。
今回の定例会では新生クラブを代表して代表質問の機会を頂いており、目下質問事項についての調査・研究活動に取組んでおります。
質問事項については次号(6月号号外)にて詳細をご報告致します。

《私の考えは…》

今回は「有権者と政治家の間で求められる事」という題材で、私が日々感じている事を述べたいと思いますので、ご一読頂きましたら賛否を問わず、是非ともご意見をお聞かせ下さい。
常日頃より、「民主政治の結果は有権者の意識と判断を直接反映させるものである」と、お訴えをしております。それは申し上げるまでもなく、有権者が政治を選択する唯一の機会である「選挙」を通じて選ばれた政治家によって政治が成り立っている、という民主政治の原理原則に則った考え方です。

《政治家は…》

従って政治家は、有権者のご自身の将来を見据えたり、子供たちや家族の成長・安全を考える上で問題とされる事や地域社会に発生している社会問題、国家の安全・繁栄を願う上で生じていると思われる問題について、有権者との間で共通の認識を持つ事が、絶対的に必要であると思えます。

《有権者と政治家の間で求められる事》

《有権者は…》

それと同時に、有権者同士の間にも、個々人が直面している問題はもちろんの事、その他の社会全体の問題に対しても共通した認識を持たれる事が、必要不可欠なのではないかと思えます。
逆説的に言えば、子育て問題に直面されている方が、高齢者問題にまったく関心を示されないのであれば一方の問題は何ら解決されなままに政治が行われてしまうことになり、その逆もまた然りであろうと思えます。

《現状は…》

しかし社会の現状はどうでしょうか？例えば少子化。人口減少社会で本格的な少子化対策が急がれ、安心して子育て出来る社会の構築が叫ばれる一方、区内だけで1千件近い中絶が行われている事実があります。1件ごとの理由は別としても、相反する2つの問題が存在している事を社会が共有せずして、抜本的な問題解決への道が切り開かれるとは、考え得ません。

《理想を掲げて》

私は、一人でも多くの有権者の方々と、一つでも多くの、私たちの社会の中にある問題に対する意識を共有し、それと同時に社会に対して発信して行きたいと思えます。

子育て、高齢者、教育、治安、交通、まちづくり。あらゆる生活の場に存在する問題に対し、有権者と政治家の間で意識の乖離が生じていけば、それは一体誰のための政治なのか、と思えます。